



tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00 ※祝祭日を除きます
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
<https://tamagawagakuen-chounaikai.net> (※QRコードもご利用ください)

ホームページ
アクセス



年末特別警戒パトロールのお知らせ

防犯防災部

年末特別警戒パトロールを下記の要領で実施いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

※参加者は、マスクを着用の上、ご参加ください。

第一地区

12月24日(日) 18:00
3丁目玉園台児童遊園
防災倉庫前

第二地区

12月22日(金) 19:00
きらぼし銀行前

第三地区

12月23日(土) 16:00
玉川学園3丁目児童公園

第四地区

12月22日(金) 18:00
第四地区防災倉庫前

第五地区

12月16日(土) 19:00
玉川学園5丁目なかよし公園
防災倉庫前

第六地区

12月23日(土) 19:00
玉ちゃんバス東急台入口
バス停付近

第七地区

12月23日(土) 19:00
玉川学園7丁目児童公園

第八地区

12月23日(土) 19:00
旧無窮会坂上



地区活性化事業 第8回葉っぱを集めて焼き芋会

第二地区

お芋を焼いている間、子ども達は「桜の葉っぱプール」で遊びます。

桜の木の下に落ち葉を集めるリーフバッグが置かれ、近隣の皆様にご協力をいただき落ち葉を集めるシーズンになりました。今年も第二地区ではこの落ち葉で焼き芋会を開催いたします。焼き芋をいただきながら、地域の皆様との交流を深めましょう。参加お待ちしております。共催：NPO法人まちづくりの会「さくらと緑のプロジェクト」



12月3日(日)

持ち物

こども広場(こころ児童館東側)
12:30～14:30



2023年度市政懇談会報告

総務部

玉川学園・南大谷地区市政懇談会が10月4日(水)に玉川学園コミュニティセンターにて開催されました。

町田市から石阪市長はじめ各部門長、地域からは玉川学園町内会及び各町内会自治会の代表者など18名が参加しました。

懇談会の前半は、事前に提出した地域要望事項に対して市の担当部長が回答し、その後質疑応答する形で行われました。今年度の要望事項は次の通りです。

1. 南大谷地域の交通環境整備について
2. 町田第五小学校の危険な通学路と「ゾーン30プラス」の設置の検討について
3. 子ども・子育て問題について
4. 震災時の玉川学園地域の医療体制について

すぐに解決できる問題ばかりではありませんが、市から前向きな回答をいくつか得ることができました。

市政懇談会の議事録は後日、市のホームページで公開され、町内会のホームページにも転載されます。

後半の石阪市長による市政報告では、子どもに関する施策や資源ごみ処理施設建設計画などが報告されました。

「安否確認カード」訓練を実施しました

第三地区

9月30日(土)、小雨が降ったり止んだりする中で「安否確認カード」訓練を実施しました。

震災時に備えて、第三地区では「白タオル」出し訓練を行ってきましたが、救助要請をより明確に把握する為に、今年度より「白タオル」に代えて「安否確認カード」を導入しました。地区内全戸に「安否確認カード」を配布し、訓練の参加を呼びかけて実施しました。

結果は、昨年度の「白タオル」出しの参加軒数(会員のみ)は170でしたが、今回の参加軒数は会員、非会員合わせて309でした。全戸に対する参加率は約60%でした。また、第三地区を4つのエリアに分けて自主防災隊が巡回し、「安否確認カード」訓練の参加状況や地区の地形、住宅地などを確認しました。今後も地区の情報収集や早期の救出救護、支援体制等の確立の為に訓練を重ねていきたいと考えています。



年末年始事務所休業のお知らせ

12月28日(木)～1月4日(木)まで事務所はお休みいたします。

薪ストーブの煙大丈夫ですか？

薪ストーブの煙が、ご近所迷惑になっているかもしれません。ぜひ一度ご確認をお願いいたします。



みんなで楽しいクリスマス！！

コミュニティ部

参加費 無料 申込不要
玉川学園の演劇集団「あったか座」とのクリスマスと一緒に楽しみませんか？

歌あり、踊りあり、クイズあり、もりだくさん!!
 子どもも大人もみんなで楽しもう!
 皆さまのお越しをお待ちしています。

感染症等の状況により、人数制限または開催中止となる場合があります。

12月9日(土)
 14:00～15:30
 (開場 13:45)

玉川学園
 コミュニティセンター
 地下1階ホール
 (正面玄関入って奥)

出演：劇団あったか座
 お問い合わせ先
 コミュニティ部宛 町内会事務所まで
 メールをお願いします。

もちつき体験会のご案内

コミュニティ部

参加費 無料 要申込
 もちつき体験会は、3つの時間帯に分けて実施いたします。下記の注意事項をご覧の上、申し込んでください。

2024年1月13日(土) ①13:00 (12:45受付)

13 もちつき体験会は日程が変更になります

注意事項

- ・小学校低学年以下は参加できません
 - ・募集定員は15名です
 - ・参加者が定員を超えた場合は抽選となります
 - ・ハガキにて申し込みをお願いします
 - ・必ず、ハガキに住所を記入してください
 - ・マスクは各自ご用意ください
- 中止する可能性があります

申し訳ありませんが事情により
日程が変更になります。

決まり次第改めて募集いたします。

追記：2023年11月18日

お申し込み方法

裏面の「もちつき体験会参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXするか町内会事務所の郵便受けに入れてください

※FAXの場合は申し込み用紙が巻き込まれる事があるので、A4サイズにして送信してください (FAX▶042-725-0438)

下記のURLまたはQRコードからも申し込みできます
<https://forms.gle/1KcT1uA1epvE2GQ1c>



アウトドア防災・宿泊体験記

9月9日、町田市主催のアウトドア防災・宿泊体験に参加した。会場は町田第五小学校。前日の台風接近で当日の朝方まで雨がぱらつき開催が危ぶまれたが、アウトドア防災が始まるころには、グラウンドの状態はテントも張れるほどに回復した。

宿泊体験参加者は、スタッフを除いて31人（内、子ども10人）であった。

【アウトドア防災】

町田市には洪水・土砂災害時の避難施設と震災時の避難施設が用意されている。その中に想定避難者数が収容能力を上回る避難施設がある。町田第五小学校の避難施設もその一つである。玉川学園町内会は、2018年以降、市長と語る会や市政懇談会などで、この問題を解決するよう町田市に申し入れてきた。

町田市は、町田市地域防災計画2023年度修正方針（案）の中で屋外用避難テントの整備を掲げている。前年度に屋外用避難テントを900張りほど購入して実施に向けた取り組みを始めている（屋外型避難用テント購入費 18,956千円）。

今回の「アウトドア防災」開催の目的には、避難施設としてのテント活用の啓発と実証実験が含まれている。

【屋外テント】

早めに来ていたので、展示用の屋外テントを設営しているところを見物していた。テントを張っている方にいろいろ質問していると、このテントは2016年4月に発生した熊本地震の際に登山家である野口健さんの呼びかけで避難者が寝泊まりするテント村がつくられ、その時使用したSnow Peak製のテントと同じサイズ同じメーカーのものだという。6年ほど前に野口健さんの著書《震災が起きた後で死なないために「避難所にテント村」という選択肢》を読んでテント村に強い関心を抱いていた。テントの大きさが小ぶりなので疑問に思い、その方に、岡山県総社市が支援のため熊本地震の被災地に送ったテントかと問うたら、総社市が送ったテントでは足りずSnow Peak社から支援を受けたテントの方だという。展示されていたSnow Peak製テントは、町田市が災害用に購入し今回の宿泊体験に使用した屋外テントとほぼ同じサイズだった。野口健さんは、その著書の中でテントの発想は、欧米の登山隊が使うベースキャンプから来ていると述べている。また、2012年にイタリアの被災地を視察したときに、「テントが避難所になっている」、「テントは大型で、一張に5、6人ずつ、下にはカーペットが敷かれ、その上に簡易ベッドが並べて置かれている」。このようなスタイルの避難所は「他のヨーロッパの国でも同じだ」という。また、使われているテントは天井が2mもある大型のもので歩き回るときに背をかめる必要はない。

残念ながら、町田市の災害用テントは、イタリアのテントよりかなり小さい。

【宿泊体験】

宿泊体験に使うテントは、参加者自ら設営することになっていた。町田市のテントには、風雨からテント本体を守ると同時に出入り口前に日陰の空間を作ることができるタープが付属している。まず、テントの設営場所と向きを決めることにした。グラウンドは比較的平らなので、決められたエリアならどこに張っても良いがテントの出入り口の向きは風下にしないと強風が吹いたときに、出入り口から入った風でテントが舞い上がることがある。さて、テント本体は簡単に開いた。私も失敗したのだが、このテントは窓が1つで、テント内から見て出入り口に向かって左側に窓が付いている。タープもその窓の位置に合わせてそこにジッパー付きの開閉部があるので、向きを合わせないとやり直しになる。テントを張り直しているときに、タープの向きに気を付けてと触れ回る声が聞こえてきた。

テントやタープは支柱とロープとペグを使って地面に固定する。細いロープがテントの周りに張りめぐらされ、気を付けないと足を引っかけて転倒する。更に、日没後も活動が続くので、安全の為に、テントの周りにはランタンが置いてあった。

【夕食づくり】

バルーン投光器の明かりのもとで夕食の準備が始まった。持ってきた米を調理袋に入れ適量の水を入れ、沸騰しているお湯で湯煎するのだ。これだけでご飯ができる。湯煎専用の調理袋は、100円ショップでも販売されている。調理袋による湯煎では、鍋の底などに袋が密着すると袋が溶けることがあり底に皿を置くなどの工夫が必要だという。副食も調理袋を使った湯煎料理だ。野菜などの生の具材は、熱の通りをよくするため、サイコロ大に切るよう指示があった。刻んだ野菜とソーセージ代わりの鶏ササミ（缶詰）と固形のコンソメ1個を調理袋に入れ、適量の水を入れ30分ほど湯煎し、ポトフを作った。ポトフはうまいかった。米飯は、芯が残り、失敗か。水の量が足りなかったようだ。

【お楽しみ】

19時から20時まで出張カフェも店開きし、食後のコーヒーを楽しんだ。

【就寝の準備】

就寝前に寝床づくりをはじめようとテントに入った。グラウンドが平らだといっても多少の凹凸がある。床に座っているとテントの底の薄い布地を通して、地面の凹凸を感じる。長期にわたる避難生活を思うと、この凹凸感解消しないとまずいと感じた。また、冬場は地面からの冷気を防ぐ必要がある。やはり、テントの床に敷く厚手のカーペットは必要だ。

【21時消灯でバルーン投光器を停止】

テントの中に入りエアマットに横になる。エアマットに腕などが直に触れると張り付くようだ。汗をかいている状態だと、かなり不快に感じる。更に、エアマットの一部を丸めて、枕にするが、頭を動かすたびにほどけ

てしまう。そこで、枕の部分を固定するために毛布をかぶせて寝た。前もって丸めた枕部分をテープで固定することをお勧めする。

ところで、エアマットの空気入れは労力のいる作業だ。用意されている手押しポンプは使いにくい。エアマットの吸入口とポンプの先端をしっかりと押さえていないと空気が入っていかない。電池駆動のポンプが防災倉庫にあったら助かるだろう。

さて、就寝後の様子だが、近所のテントの会話がよく聞こえる。寝静まるまでは眠れそうにない。

早朝、寒さのせいで目を覚ました。毛布を掛け直し、目をつむるがなかなか寝付けない。

朝食は、防災倉庫に備蓄されているものと同じビスケットだ。テントの畳み方などを教えてもらい、テントの撤収作業を進めた。タープの表面は夜露に濡れ、たくさんの水滴がついている。従って、タープは外したままにし、乾くまで畳めない。ペグは残ると危険なので本数を数えながら抜いていく。

【おわりに】

今回のような屋外テントによる実証実験を季節を変えて実施し、問題点を洗い出し、対策を講じる必要を感じた。

この取り組みを実施していただいた防災課の職員および減災ラボと減災ガールズの方々に、お礼申し上げます。



資源回収の報告 9月重量は 72.5 トンでした 環境部

資源物は

収集当日の朝8時半までに出してください

※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
※古布は一度に出さず分散して出してください

資源物のお問い合わせは

町内会事務所または 大興資源△

☎045-929-4813

資源物の不正な抜き取りを目撃した時は

日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで

☎725-0438

必要事項をご記入の上、町内会事務所（又は郵便受け）にお届けください。FAXの場合は申し込み用紙が巻き込まれることがありますのでA4サイズにして送って下さい。※この用紙に記載されたお名前等は（下記の参加応募）にのみ使用させて頂き、終了後は速やかに破棄します。

FAX : 725-0438

2024/1/13(土) もちつき体験会参加申込書

もちつき体験会は日程が変更になります

①、②、③ *上記の①②③を記入して下さい

第一希望 ▶ 申し訳ありませんが事情により日程が変更になります。

地区 支店 ▶ 決まり次第改めて募集いたします。 ☎電話番号

追記：2023年11月18日